

龍・流連携事業報告書

事業名		体験型観光プログラム開発	年度	平成29年度
担当 部署	龍ヶ崎市	市長公室 シティセールス課		
	流通経済大学	社会学部 東美晴教授		
実施日及び回数		平成29年4月～ 平成30年2月	実施場所	
人数		大学協力者：教職員 1人 ・ 学生 7人		
実績及び成果 (事業内容)		<p>流通経済大学社会学部国際観光学科内の授業において、学生が龍ヶ崎のおいしいお米を使ったお菓子（スイーツ）でまちおこしが出来ないかを3年間（平成28年度～30年度）かけて研究し、その研究内容を基に体験型観光プログラムの開発を目指します。</p> <p>平成29年度（2年目）は、初めに、今年度から事業に参加する学生が龍ヶ崎市の魅力を知る機会として、昨年から参加をしている4年生の案内で、市内の散策や菓子屋巡りを行いました。</p> <p>次に、学生が体験型観光を理解するため、体験型観光を実施している場所へ赴き、観光ツアーに参加しプログラムを体験しました。</p> <p>その上で、12月に和菓子屋巡りを中心とした龍ヶ崎市の魅力が体験できるプログラムを企画し、流通経済大学の留学生を対象としたモニターツアーを実施しました。</p> <p>最後に、平成29年度「体験型観光プログラム開発」事業報告会を2月に実施しました。</p>		
				
		【菓子屋巡り】	【体験型観光ツアー】	
				
		【モニターツアー】	【報告会】	